

輝く！みんなで作る『山の都』のものがたり

九央道 開通記念ウォーキング



CONTENTS ー主な内容ー

山都通潤橋IC開通  
道の駅通潤橋移転オープン  
子ども議会





つなぐ  
九州  
中央道

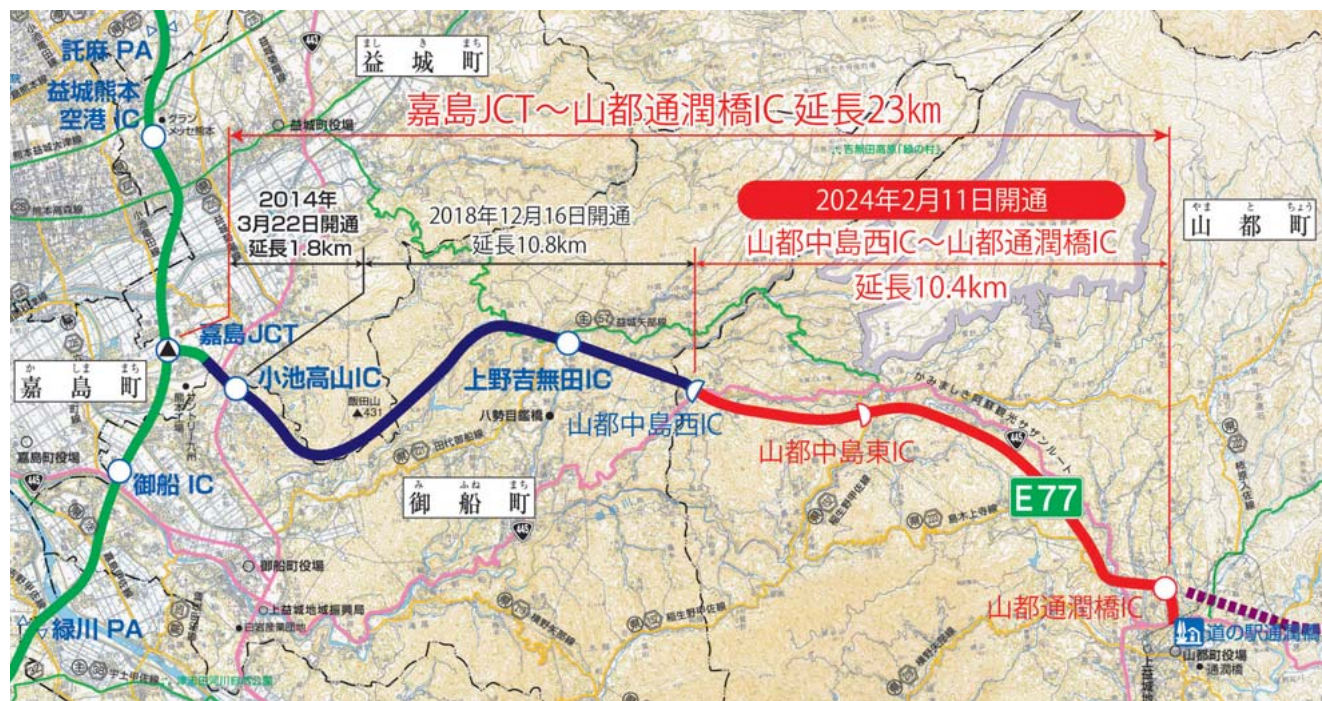
# 九州中央自動車道

山都中島西IC～山都通潤橋IC

令和6年2月11日(日) 16時 開通

## 熊本市～延岡市の所要時間が短縮！

九州中央部を結ぶ広域ネットワークの形成が進み、熊本市～延岡市間の所要時間がさらに短縮されます。



**開通イベント  
ウォーキング大会**

山都中島東IC～山都通潤橋ICの供用開始を記念した「開通記念ウォーキング」が行われました。(主催九州中央自動車道建設促進期成会)

晴天に恵まれ、絶好のウォーキング日和となった当日、供用開始前の自動車専用道を歩く、またとない機会に、町内外から約1000人が参加しました。

コースは山都通潤橋IC入口から、寺川天神橋の折り返しコース約4キロ。

参加者には、当日オープンした、道の駅「通潤橋」内で、豚汁がふるまわれました。

## → 今月の表紙

1月13日、九州中央自動車道の開通記念ウォーキングが開催され、約1,000の方が新たに開通する一部(4km)の区間を歩きました。同日は、道の駅「通潤橋」の移転開駅式も行われ、多数の方が来場しました。ウォーキングに参加した方々からは、「遠かったけど、全部歩いた!」「少し寒かったが、気持ちよく楽しく歩けた。」という声が聞かれました。ウォーキング終了後には、温かい豚汁も提供され、参加者の皆さんは美味しそうに召し上がっていました。



2月11日には、待望の高速道路が山都通潤橋ICまで開通しました。交通安全に気を付けて、有効に活用しましょう。

## → 目次

- 3 山都通潤橋 IC 開通
- 4 道の駅通潤橋移転オープン
- 6 子ども議会
- 11 行政手続きのスマート化が進んでいます
- 12 やまとの話題 - YamaTopics -
- 14 まちからのお知らせ
- 19 保健だより/福祉だより/やまと文化の森だより/山の都地域しごとセンター通信/わたしたちの人権/山都町×SDGs/矢部高校だより/図書館だより/短歌・俳句/山都警察署・協議会だより/寄付のお礼(山都町社会福祉協議会)/日向往還/編集後記
- 28 イベントカレンダー/だっこ

## ～山の都のたからもの～

豊かな大地と清らかな水と心が育んだ山都町の農産物等を紹介します

夏の間クヌギの上下をひっくり返す「天地返し」や、クヌギに水分が程よく染み込むよう刺激を与え発育を促す作業、また、苔を取り除く作業などしいたけの原木栽培は、仕込みから出荷まで手間と時間がかかります。直射日光を避け乾燥と雨に濡れるのを繰り返すうちに菌糸が原木の隅々まで広がり、寒暖の差が大きくなると一斉に芽を出します。



## → 町公式ホームページ

阿蘇山麓のまち

**山都町**  
YAMATO-CHO  
KUMAMOTO/JPN

最新情報は町公式ホームページをご覧ください。

## → 町の情報発信

LINE

公式ライン

Facebook

公式フェイスブック

X (旧ツイッター)

公式X (旧ツイッター)

Instagram

公式インスタグラム

母子モ

子育て応援アプリ「だっこ」

Android用 iPhone用

防災アプリ「ライフビジョン」

**YAMATO**

だっこNOW





山都町内で育った有機野菜（ニンジン、ダイコン）や有機米、果物（イチゴ）、矢部茶等の特産品約 200 品種が並びます。  
道の駅ネットワークを活かした、県内道の駅の特産品も購入することができます。  
商品は出荷者協議会の約 200 人から出荷されます。



山都町産の農畜産物をふんだんに使った料理が楽しめます。  
常時 15 品前後のメニューを準備しています。また、山都町の旬を詰め込んだ季節のメニューも開発中です。  
レストランからは、九州脊梁山脈が一望できます。



物産館とレストランの名称は、地元矢部高校の生徒に公募し、その中から選ばれました。  
物産館オオルリは、山都町に関係した名前を付けたいとの思いから、町の鳥である「オオルリ」にちなんで命名されました。  
オオルリは「幸せの青い鳥」と言われ、山都町に来られた方が幸せになれるよう願いを込められています。  
レストランアーチは、昨年国宝に指定された山都町を代表する「通潤橋」をイメージしました。「橋でつなぐ、美味しいものをいろんな人につなぐ、山都町から各地につなぐ」という意思が込められています。

## 道の駅「通潤橋」移転オープン



『大阿蘇蘇陽太鼓喜楽』の演奏

令和元年度から町が開設準備を進めていた「道の駅「通潤橋」」が1月13日、国道218号沿いにオープンしました。  
国宝通潤橋の前にあった「道の駅」の機能を移転します。  
旧道の駅通潤橋は、「通潤橋ミエルテラス」の名称で、引き続きお客様を迎えます。  
移転オープンに先立ち行われた「移転開駅式」では、坂本哲志農林水産大臣など多くの来賓の方々に出席いただきました。式典で挨拶し



オープン直後の賑わう物産館内

た、山都町長職務代理者、檜林力也副町長は、「多くの方々にご協力いただきこの日を迎えることができました。山都通潤橋ICの開通を控え、広域的な連携や人流・物流の拠点となってほしい」と期待を寄せました。  
式典の最後に、テープカットが行われ、いよいよオープン。待ちかねた来場者が大勢館内に押し寄せました。玄関では、「大阿蘇蘇陽太鼓喜楽」が力強い演奏を披露し、新しい道の駅のオープンに花を添えました。

# 道の駅 通潤橋

・営業時間

物産館「オオルリ」	9:00~18:00
レストラン「アーチ」	11:00~18:00
LO ランチ	15:00
カフェ	17:00

・所在地 山都町城平 660 番地  
・電話番号 0967-72-9900



# 令和5年度 子ども議会

1月26日、子ども議会が開催されました。各校の代表12名が山都町の将来を考えたまちづくりへの提案や要望などを議員として質問を行いました。



山都町議会の仕事



常任委員会

議案など効率的かつ専門的に審査するため、部門別に常任委員会が設けられています。山都町には、3つの常任委員会があり、議員はいずれかの常任委員会に所属しています。

- ▷総務常任委員会  
税、財政、消防、教育などに関すること
- ▷厚生常任委員会  
福祉、保育、環境、町立病院などに関すること
- ▷経済建設常任委員会  
農林業、商工業、道路、水道などに関すること

山都町長



条例、予算などの議案

議案の議決

町政のチェック

子ども議会では、生徒が町政について一般質問を体験します



山都町議会  
藤澤 和生 議長

山都町子ども議会  
梅田 利喜 議長

議案の付託

審査結果の報告



矢部中学校2年  
荒木 一心 議員

【質問】▽学校の生徒が制作したりリーフレット等の配置について

現在、通潤橋資料館に矢部中生が制作した通潤橋クイズが展示してあります。今年度は、地域学習で山都町の魅力を紹介したりリーフレットや壁新聞の制作を行いました。そこで、本町の中学生が地域学習で制作したものを観光地に提供することを提案します。

【答弁】商工観光課長

学校での地域学習の成果を、町民や観光客に楽しんでいただくことは有意義なことだと思います。ご提案いただきました。リーフレットやポスターの掲示、地域学習で制作したものを提供いただくことは、皆さんの学習の成果の発表であり、町も歓迎するところであります。これまでの展示の実績もあり、前向きに話を進めたいと考えます。先日開駅した道の駅「通潤橋」にも町内小学校児童の絵が展示されており、町としてもそうした取り組みが実現できるようサポートしてまいります。



矢部中学校2年  
高呂木 佑樹奈 議員

【質問】▽山都通潤橋IC開通に伴う交通量増加のための安全対策について

矢部中では、昨年11月に高速道路を見学する機会をいただきました。今後、開通することで観光客の増加と地域活性化が期待されるとともに、交通量の増加が見込まれます。国道218号の道幅は広がっていますが、その他の通学路の安全対策について伺います。

【答弁】学校教育課長

学校等を通じて把握した、安全が不安視される通学路の改善に向け、山都町通学路安全推進会議において、分野ごとに具体的な対策等を検討し、緊急性や危険性の高いものから優先順位をつけ、実施可能な箇所から改善し、山都警察署には交通取り締まりの強化等のご協力をいただいております。対策が未着手で注意の必要な場所等を通行される際は、改善されるまで十分気を付けてください。

【答弁】総務課長

山都町交通安全協会が毎月0のつく日を中心に、町内各所で通学の見守り活動等を行っています。また、各校において交通安全教室等を実施しており、山都町防犯協会では、町民が事件等に巻き込まれないよう啓発活動を行っています。併せて、防犯カメラ設置や防犯灯設置個所の普及など検討しております。



矢部中学校1年  
伊田 美咲 議員

【質問】▽現在、整備中の新体育館や広場の利用の呼びかけ方法について

「住み続けられるためのまちづくり」として、建設されている新体育館や広場を地域交流の場として活用できないか考えました。そこで、利用促進のためにどのような呼びかけを行うか質問します。防災無線や回覧板、ホームページを活用するなどの予定がありますか。

【答弁】生涯学習課長

総合体育館「パスルー」につきましては、今年4月1日の供用開始を目指し、昨年12月議会で、管理運営を行う指定管理者が決定しました。公共施設へのチラシ等の設置や、企業のネットワークを活かした広域へのチラシ配布といった、効果的・効率的な広報活動に取り組むと同時に、見る側を飽きさせないホームページの更新や、SNSを活用した情報発信に取り組みますので、町も連携しながら施設の管理運営に関わってまいります。

【答弁】生涯学習課長

ご提案のありましたポスター制作等のPRについて、広報やまに「やまと文化の森だより」のコーナーを設け、企画展のご案内をしております。3カ月に1回程、催し物のご案内として町内全戸配布や、役場ホームページ、防災無線による広報を行っています。

また、昨年8月に、やまと文化の森では独自のホームページを立ち上げ、インターネットを活用した情報発信に努めております。皆さんもアイデア等ございましたら、やまと文化の森までご相談ください。



矢部中学校2年  
井手 頼人 議員

【質問】▽「文化の森」で行われているイベントへの参加者増加のための取組みについて

昨年、4年ぶりに「少女神楽」が奉納され、地域学習で関心を持った生徒や、参加した生徒もおりました。町の文化を残し、継承するために、イベントの参加者を増やすことが重要だと考え、ポスター制作の呼びかけを提案します。





清和中学校 2年  
木野 隼 議員

【質問】▽山都町の議員について

「住み続けられるまちづくり」の観点から山都町議会議員の立候補者を増やす方法について提案します。  
議員半減や反問権導入などの対策を取られてはどうでしょうか。半減することで議員一人当たりの報酬増加を行うことができます。反問権は回数に条件を設け、議員側が不利な立場にならないようにすることで質の高い議会を行うことができると考えます。

【答弁】議事事務局長

議員定数の半減については、慎重な対応が求められます。多様な民意を反映するためには、一定の議員数が不可欠です。住民の意思を十分に反映し、民主的な議論を進める上で、議員数を半減にすることが、どのような影響を与えるかを考える必要があります。  
次に反問権については、質問と答弁がかみ合わないことを防ぎ、議論を活性化させる効果がある反面、使い方が次第では「行政監視機能」を損ないかねないという指摘もあります。  
今のところ反問権導入の動きはありません。



清和中学校 2年  
佐藤 晴 議員

【質問】▽野菜のネットを活用した販売について

「山の都のやおやさん」という通販販売がありますが、認知度が低いと思います。有機野菜を市内で販売したり、バザーに参加して、そこでPRすると農業関係者以外の方にも知っていただけると思います。また、自由に参加できる講話を実施するのはどうでしょうか。販売と講話を行うことで有機野菜の魅力を知らしめ、興味を持つ人が増えると考えます。

【答弁】農林振興課長

「山の都のやおやさん」は令和3年度にオープンしました。認知度向上の方策として、送料無料キャンペーンや半額キャンペーンを実施しながら、令和4年度にサイトのリニューアルやインスタグラムの開設等を実施し、認知度向上に取り組んできました。  
また、熊本市のT S U T A Y A 3年坂店等での物産展の開催、全国特産品エキスポへの出展等とおして、サイトのPR実施しております。今後、サイトを継続運用するかも含め、効果検証するなかで議員の提案も参考とさせていただきます。



蘇陽中学校 2年  
佐藤 楓晏 議員

【質問】▽「人・自然・伝統芸能などに魅了され訪れたくなるまちづくり」について

町が目標としている「人・自然・伝統芸能などに魅了され訪れたくなるまちをつくる」ためにどのような取り組みをされていますか。山都町がSDGsを取り入れた持続可能な観光地としてどのように発展しているか理解できると思い質問します。

【答弁】商工観光課長

山都町三大祭りの開催支援、九州山地神楽まつり開催や清和文楽の新作制作に対する支援を行っています。  
昨年3月に後継者育成のため、NPO法人山都町大造り物保存会が設立されました。また、清和文楽の里協会では小・中・一般を対象とした文楽講座の開催、協会職員の技芸向上のため淡路研修を毎年行っています。蘇陽地区では神楽が保存継承されています。  
町民一人ひとりが山都町の人・食・技に磨きをかけ、将来に継承することにより、持続可能な「山の都」の実現を目指しています。



蘇陽中学校 2年  
橋本 大輝 議員

【質問】▽「山都町の魅力を語る子どもたちが育つまちづくり」について

町が目標としている「町の魅力を語る子どもたちが育つまちづくり」のために、町で計画されている取り組みがあれば教えてください。また、各校の生徒からアイデアを募り、自分たちで考え、計画した体験を行う機会があればと考えておりますがいかがでしょうか。

【答弁】学校教育課長

町の魅力を語るには、地域や町に興味を持ち、知って、好きになることが重要だと思います。自分たちでアイデアを出すことは、主体的な行動が興味等に繋がり、非常に良いと思われ、是非、提案してください。  
また、メディアと少し距離を置き、地域や町の行事に参加するなど、色々な事に興味をもって挑戦してください。  
教育委員会では、SDGs事業の一つとして体験学習等のお手伝いを行っています。山都学の定着には、継続した取り組みが必要ですので、その調整に努めてまいります。



清和中学校 1年  
渡邊 颯人 議員

【質問】▽空き家問題について

空き家活用について3つ提案します。  
1つ目は一軒家の宿屋を作ることです。旅行客が家での過ごし方で滞在でき、リラックスできると考えます。2つ目は土地の売買ができるシステム作りです。土地を無駄なく使えると考えます。3つ目は借家にして検索できるようにすることです。内装やインターネット環境を整え、借家を検索できると移住希望者も増えると思います。

【答弁】山の都創造課長

町内に存在する空き家の有効活用を通して、移住定住の促進による地域活性化を図るために「空き家バンク制度」を実施しています。  
現在、補助要件を満たしている方のみ利用できる改修補助金を準備しておりますが、今後は、町が住宅を整備、管理運営する「サブリース」の方法がとれないか検討中です。  
ご提案いただいた、土地売買ができるシステムを作ること、現在の空き家バンク制度に「空き地バンク」を加え、運用することを今後検討していきたいと思えます。



清和中学校 1年  
甲斐 将生 議員

【質問】▽地域活性化への町おこしについて

山都町活性化の観点から施設設置の提案をします。1つ目は自然の中でサウナ体験をしたり、山都町産の料理を食べることができ、サウナを中心とした入浴施設です。2つ目はボウリング場やゲームセンターのような遊べる施設です。建設費は多額になると思うが「行ってみたい、住んでみたい、働きたい」と思っている人が増えると考えます。

【答弁】企画政策課長

提案のあった遊技場を町が作るには色々な規制があり非常に難しいと考えます。サウナを中心とした入浴施設については、今後の参考にさせていただきます。人口減少に歯止めをかけるため、若者から注目されるものについては、高速道路も開通し、交通アクセスが良くなることから、観光客の増加に対応するような施設やイベントが必要になると考えます。  
人口減少をいかにして食い止めることができるのか、町民の皆さまと意識を共有しながら進めていきたいと思えます。



蘇陽中学校 2年  
佐藤 直央 議員

【質問】▽「自然エネルギーを活用したエコなまちづくり」について

町が目標としている「自然エネルギーを活用したエコなまちづくり」のために具体的などのような取り組みをされていますか。  
詳細を聞き、山都町が持続可能なエネルギー利用に向けてどのような進捗を遂げているか知りたいです。

【答弁】環境水道課長

現在、太陽光発電・太陽熱温水器・生ごみ処理機・薪ストーブの設置に対する補助を行い、環境にやさしい町づくりを進めています。  
また、役場本庁舎には太陽光発電パネルを設置したり、既存施設の照明をLEDに取り換えるなど省エネルギー化を進めてきました。  
今後、今までの取り組みを継続し、公用車のEV化・木質バイオマスボイラー導入等のさらなる取り組みを検討しています。これらが進めば地球温暖化の対策にも繋がると思っています。地道な啓発活動に努めてまいります。



蘇陽中学校 2年  
片倉 萌衣 議員

【質問】▽町直営の移動販売について

蘇陽地区のスーパー閉店に伴い、買い物やトレー・牛乳パックの回収場所に関する問題が生じているため解決案を提案します。買い物については、移動販売や事業者を募り、身近に買い物できる環境をつくるのはどうでしょうか。トレー等の回収場所については、地域内に回収ステーションを設置してはどうでしょうか。ごみの再利用ができSDGsに繋がります。

【答弁】福祉課長

移動販売については、今年度から移動販売に取り組む事業者に対し、車の購入費や運営費を補助する事業を始めました。現在1つの事業者と準備を進めており、単なる移動販売ではなく、地域の見守り活動も行っていたと考えています。  
牛乳パックは町でも資源ごみとして収集しており、資源ごみ収集日に出してください。白色トレーは役場本庁、清和・蘇陽支所に回収ボックスを設置しております。また、早ければ令和6年度中に分別収集を始めますので、町民の皆さまのご協力をお願いします。



# 行政手続きのスマート化推進!! 窓口のDX化が進んでいます!



デジタル機器の活用による行政サービスの向上を目的とした国の交付金（デジタル田園都市国家構想交付金）により、本庁及び各支所にキャッシュレス決済機能付きセミセルフレジとマイナンバーカードを活用した証明書交付申請システムを導入しました。今後も行政手続きのスマート化を推進し住民サービスの向上を進めます。

## キャッシュレス決済機能付きセミセルフレジを導入しました!

窓口でお支払いいただく手数料を対象にキャッシュレス決済が利用できるようになりました。また、セミセルフレジで現金でのお支払いもスムーズに行えるようになりました。



## キャッシュレス決済を利用できる窓口

本庁 戸籍住民係・清和支所 住民福祉係・蘇陽支所 住民福祉係

## キャッシュレス決済が利用できるお支払い

- 戸籍関係証明書（戸籍謄（抄）本、戸籍記載事項証明書、戸籍附票、身分証明書 等）
- 住民票関係証明書（住民票の写し、住民票記載事項証明書、一般行政証明書 等）
- 印鑑証明関係（印鑑証明書、印鑑登録、印鑑登録証再交付）
- 税関係
  - ・住民税関係証明（所得証明書、課税台帳記載事項証明書 等）
  - ・固定資産税関係証明（名寄帳証明書 等）
  - ・納税関係証明書（納税証明書 等）

## 利用できる主な決済ブランド（令和6年2月6日現在）

### クレジットカード

### 電子マネー

### QRコード決済

準備中

### 交通系電子マネー

クレジットカード（VISA、JCB、MasterCard、AmericanExpress、DinersClub）、電子マネー（nanaco、WAON、楽天Edy、iD、QUICPay）、QRコード決済（楽天PAY、d払い、PAYPAY）、交通系電子マネー（Kitaca、Suica、PASMO、manaca、ICOCA、SUGOCA、nimoca、くまモンICCARD）

## らくらく窓口証明書交付サービスが始まりました!

窓口で証明書交付申請をする際に、申請書に記入することなくマイナンバーカードを利用して簡単にお手続きができるようになりました。「コンビニ交付サービスを利用したいけど操作方法が不安」と思われる方など、ぜひご利用ください。



## 発行できる証明書と手数料

- 住民票の写し 300円
- 記載事項証明書 200円
- 印鑑登録証明書 200円
- 所得証明書、所得（課税）証明書 200円

（らくらく窓口証明書交付サービスでの証明書発行手数料は、窓口での証明書発行手数料と同じ金額です）

問合 税務住民課 ☎ 72-1172



**矢部中学校2年 梅田 利喜 議長**

私は、今回議長という立場で加わらせていただき、とても緊張しましたが、議会の空気を感ずき、執行部の方々の様子、子ども議会の皆さんの様子をしっかりと見ることができました。議会を聞いている中で、私たちが普段何気なく疑問に思っていることも多くの方々が町のために考え、動いてくださっていることがわかりました。また、子ども議会に向けて山都町について調べ、質問や提案をしました。その質問や提案に対して、答弁を聞く中で、私たちの意見も町をよりよくするために何か力になるのではないかと考える機会になり、貴重な体験となりました。これからも、この経験を活かし、自分たちが住む山都町がよりよくなるにはどうすべきか普段から考え、学校でも話題にしたいと思えます。



**山都町議会 藤澤議長よりメッセージ**

しっかりと勉強し、意見を述べることが、自分自身に大切なことです。今後は、自分の意見を言うように心がけていただきたいと思います。また、皆さんは元気がよく、はきはきと発言されており、非常に感心しました。今は、人生百年時代と言われています。希望を持って何事にも挑戦していただきたいと思います。挫折を一度二度しても何の障害もありません。挫折したら勉強し、飛躍することが大切なことです。最後に「成功の反対は失敗ではない、やらないこと」という言葉を聞いたことがありますが、これは非常に良い言葉だと思いますので、頭において頑張ってください。ありがとうございました。

**榎林副町長よりメッセージ**

皆さんには、SDGsや産業・経済・文化など様々な課題について質問や提案をいただきました。山都町が抱える課題について町でもしっかりと議論し、皆さんにお返ししたいと思います。特に、人口減少問題については、25年後には今の40%の人口しか残らないとの予測が出ています。これは本当に大変な課題です。町民の皆様と一緒にこの町を考えていかなければなりません。皆さんも町の未来を考えながら、学び、行動し、山都町のことを思って頑張ってください。ありがとうございました。本日は、ありがとうございました。



## 小中学校へ無農薬米を贈呈しました

山都町有機農業協会は、県農業試験場跡地で生産された無農薬米を12月と1月に町内小中学校へ無償で配布し、お米を食べて元気に育ってほしいという思いを伝えました。お米を受け取った生徒は、「おいしい給食を食べられることに感謝しながら部活などを頑張りたい」と話していました。

町では、有機農業の推進及び食育の一環として学校給食へ有機米を導入しています。



贈呈式(矢部中学校)

## ひまわりの種リレー式が行われました

1月11日、矢部小学校と大牟田市立みなと小学校の4年生による、ひまわりの種リレー式が開催されました。

この企画は、みなと小学校が2022年11月に「人権の花」運動として、ひまわりの種(10粒)付きの黄色い風船を飛ばされ、その風船が山都町の九州中央自動車道の工事現場で見つかったことがきっかけでした。種はその後、熊本河川国道事務所で1度育て種を約50粒程に増やし収穫し、今回、矢部小学校にその種を寄贈されました。

両校はオンラインで交流会を開催し、人権の花運動や各校独自の取り組み、そして自分たちが住む市町の魅力について発表し合い、交流しました。

このひまわりの種は、道の駅通潤橋に植え、交流のひまわりとして開花を待つ予定です。



オンライン交流会の様子

## 日向往還道標を移設しました

下馬尾地区にある日向往還道標を移設しました。日向往還は肥後四街道の一つで、これらの道標は平成16年から平成18年にかけて、合計約100本が日向往還の各所に設置されてきました。来月3月16日、17日には日向往還歴史ウォークが開催される予定です。道標の移設について日向往還顕彰会の石山信次郎さんは「皆さんに見やすい位置に移動できた。3月のイベントまでに間に合っよかった。」と語られました。

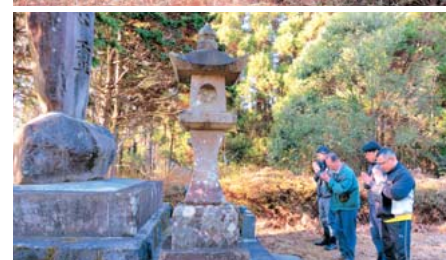


## 戦没者慰霊碑のボランティア清掃活動

12月27日、町内3か所(水ノ田尾・南田・入佐)にある戦没者慰霊碑の清掃活動を実施されました。

この活動は毎年、ゴールデンウィークとお盆、年末の年3回行われております。現職自衛官である藤本昌大さん(南田出身)が平成22年から南田の慰霊碑の清掃を行うようになったことがきっかけで、平成29年からは本町出身の現職自衛官とその家族で構成された「チーム通潤魂」で活動し、令和5年からは自衛官OBも参加して、現在の活動に至りました。

藤本さんは「過疎が進み墓地の維持管理も難しくなっていく中で、自分たちが少しでも地元へ貢献できることをしていこうという思いで始めました」と思いを語られました。



## 高齢者叙勲 ～旭日単光章～ 受章

地方自治の育成発展に功労のあった以下の方々に対し、高齢者叙勲「旭日単光章」が授与されました。

### ○矢仁田繁光さん(下名連石):令和5年11月1日発令

12月19日に町長からご本人へ伝達されました。

矢仁田さんは、矢部町議会議員として昭和56年から平成9年まで4期16年に渡り在職され、建設常任委員会委員長や副議長を歴任されました。また、その後も公民館支館長や保護司を務められるなど長年にわたり町の発展に大きく貢献されました。

### ○本田忠次さん(下市):令和5年12月1日発令

1月19日に楢林副町長からご家族へ伝達されました。

本田さんは、矢部町議会議員として平成9年から平成15年まで、山都町議会議員として平成17年から平成25年まで在職されました。矢部町議会において総務常任委員会委員長を、山都町議会において建設常任委員会副委員長や厚生常任委員会副委員長を歴任されるなど町の発展に大きく貢献されました。



右側が矢仁田繁光さん



本田忠次さん

## 熊本県家庭教育支援功労者表彰を受賞されました

蘇陽地区を中心に活動されている「地域の学習教室」が熊本県家庭教育支援功労者表彰を受賞しました。この教室は、ひとり親家庭の子どもたちの学習支援を目的に、令和元年度から毎週月曜・木曜の週2回で始まり、現在は、ひとり親家庭に限らず小中学生合わせて31名の生徒が利用しています。

代表の後藤利恵子さん(花上)は、「宿題や勉強で、普段遠慮して聞けないことでも気軽に聞ける環境を心がけて、わからないままにならないよう支援しています。子どもたちが自分の夢や目標に向かって頑張れるよう今後も全力で支援していきます」と語られました。

「地域の学習教室」では、ボランティアの方を募集しています。興味のある方は、福祉課(☎72-1229)までご連絡ください。



左から後藤利恵子さん、田崎ひとみさん

## 環境省認定「環境教育・ESD実践動画100選」に選ばれました!

蘇陽小学校の環境に関する取り組みを紹介した動画が、「環境教育・ESD実践動画100選」に選ばれました。この動画は、学校が独自に作成し環境省へ応募したもので、その成果が評価されたものです。12月18日には、環境省九州地方環境事務所環境対策課の方々が来校し、子どもたちに認定書が授与されました。

※ESDとは…将来にわたって持続可能な社会を構築する担い手を育む教育のこと

動画の中では、次のような学校の活動を紹介しています。

○たてわり班での花のお世話

○たてわり班での掃除活動

○4S(整理・整頓・節電・節水)

右の2次元コードから動画を視聴することができます。(※視聴の際は、「九州」の地域を選択すると見つけやすいです。)



## 絵本「国宝 通潤橋 命の水道橋」の日本語・英語版が寄贈されました

1月12日、山都町地域創生アドバイザーの下田美鈴さん(犬飼)から絵本「国宝 通潤橋 命の水道橋」の日本語と英語の混合版が寄贈されました。この本は、12年前に作成された絵本「通潤橋 水が渡る橋」に英語訳を追加したもので、町内各小中学校、矢部高校、町立図書館本館、各分館に寄贈されました。下田さんは「『国宝 通潤橋』をいろんなところに発信したい、山都町の子どもたちにふるさとのことをもっと知ってもらいたいという思いから今回の改訂に至った」と語られました。





# 山都町農産物PR素材を活用しませんか



農産物ブランド化推進協議会では、山都町の新鮮な農産物を多くの人に知ってもらうため、農業者と商工業者の連携を強化しPR素材を制作しました。この素材を活用していただき、山都町の農産物の魅力を直接アピールすることで、より広範囲の宣伝が期待できます。飲食店などで山都町の農産物を使用している方々には、この素材の活用を、また飲食店等と取引のある方にはPR素材周知のご協力をお願いします。

## 配布対象

山都町農産物を意欲的に使用されている飲食店（食堂、レストラン、居酒屋、カフェ等）、宿泊施設等 ※山都町内外問いません。

## 配布物

1店舗につき、①卓上POP、②SNS用紹介画像 を無償で配布します。POPはレジ横やテーブルなどお客様の目に留まりやすい場所に配置、画像はInstagram等のSNSに投稿してPRにご活用ください。



← POP ↑ SNS 画像  
配布物のイメージ

## 申込方法

QRコードをスマートフォン等で読み取りお申込みください。数量限定のため、申込多数の場合は抽選となります。また、申込特典として、抽選で山都町産米2kgをプレゼントします。

申込締切は2月29日です。



← 申込用二次元コード

問合せ 農林振興課 ☎ 72-1136

# 畑地化促進事業に係る要望調査の実施について



**【事業概要】** 主食用米の需要が中長期的に減少する中、水田活用の直接支払交付金の交付対象水田を畑地化し、畑作物の本作化に取り組む農業者に対して取り組み面積に応じて支援するものです。

- (1) 対象者 交付対象水田において、対象作物を生産する販売農家・集落営農組織
- (2) 支援内容

対象作物	ア 畑地化支援 (10a 当たり)	イ 定着促進支援 (10a 当たり)
I 高収益作物（野菜、果樹、花き等）	14万円	2万円×5年間 または 10万円（一括）
II 畑作物（麦、大豆、飼料作物等）		

※アとイについては、両方の支援を同時に受けることが可能です

- (3) 交付要件（以下のすべてを満たすこと）

- ア 水田活用の直接支払交付金の交付対象農地（畦畔、水路の両方がある等）であること
- イ おおむね団地化された農地であること（山都地域農業再生協議会で判断を行います）
- ウ 令和5年度に水稻又は交付金の対象作物が作付けされていること
- エ 畑地化後、5年間継続して対象作物を作付け、販売等すること

- (4) 留意事項

- ア 水田活用の直接支払交付金の交付対象水田から外れます（地目の変更は求めません）
- イ 貸借農地については、地権者と十分協議のうえ了承を得てから申請をする必要があります
- ウ 畑地化後、5年未満で離農等した場合は、交付金の返還が発生する場合があります

- (5) 調査締切日

2月28日（厳守）※必ず、営農計画書（野帳）をお手元にご準備のうえ、ご連絡ください。



問合せ 農林振興課 ☎ 72-1136

# プラスチック製品の分別収集が始まります



4月から、これまで可燃物（燃えるごみ）で処理していたプラスチック製品を、新たに「プラスチック製品」として分別収集を行います。

この取り組みにより、可燃ごみの減量化によるCO2排出の抑制、リサイクルの推進を行い、環境への負荷の軽減を進めます。

## 【プラスチック製品の主な例（プラスチックのみで出来ているもの）】

- カップ類
- 袋類
- ボトル類
- パック・トレイ類
- 緩衝材
- ふた・ラベル類
- プラスチックの商品



## 【プラスチック製品として収集しないもの】

- 金属などのプラスチック以外のものが含まれているもの
- 危険なもの
- 汚れているもの
- 大きいもの
- 発火の可能性があるもの

## 【プラスチック製品の出し方】

- 45ℓサイズの透明の袋に入れ、名前を書いて、燃えるごみを出す収集所に出してください。
- 収集日は、3月に配布を行います『令和6年度山都町家庭ごみ収集カレンダー』で確認してください。
- 必ず軽く水洗いなどし、汚れや中身を取り出してください。
- キャップやふたが付いているもので、簡単に外せるものは外してください。
- 商品表示などの紙シールが貼られているものは、簡単にはがせるものはがして、無理なものはついたまま出してください。
- ペットボトルは、これまでどおり資源物（ペットボトル）で出してください。
- プラスチック製品が分からないものは、可燃物もしくは不燃物で出してください。

## 【プラスチック製品の分別の説明会】

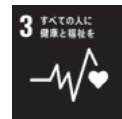
下記の日程で説明会を開催します。ぜひご参加ください。

会場	矢部保健福祉センター千寿苑 ボランティア研修室	清和基幹集落センター 大会議室	山都町役場 蘇陽支所 土地利用調整室
日時	2月28日 19:00～ 3月3日 18:00～ 4日 15:00～ 7日 19:00～	2月29日 19:00～ 3月3日 15:00～ 5日 19:00～	3月1日 19:00～ 3日 13:00～ 6日 19:00～

問合せ 環境水道課 ☎ 72-4002



# 令和5年度山都町価格高騰重点支援給付金追加給付分(7万円/1世帯)のご案内



本給付金は、国から物価高騰対策として交付されている交付金「低所得世帯支援枠」の拡大に伴い、物価高騰の影響を特に大きく受ける低所得世帯を支援するため、住民税非課税世帯に対し給付金を支給するものです。

※この給付金は一度しか受け取ることができません。

## ■ 給付金の支給額

1世帯あたり7万円

## ■ 支給対象と申請の有無

支給対象となる世帯 (いずれかにあてはまる世帯)

※住民税が課税されている方の扶養を受けている世帯は対象外となります。

基準日(令和5年12月1日)時点で山都町に住民登録があり、世帯全員の「住民税均等割が非課税」の世帯

・DV等避難世帯  
・配偶者との離婚、死別等により非課税となった世帯  
・修正申告等により非課税となった世帯 など

申請は不要です

町から振込日、振込先口座を記載したお知らせ(支給について)をお送りし順次振込を実施しています。

※受取人・振込先等の変更には届出が必要です。

申請が必要です

申請期限: 2月29日

【申請書配布先】福祉課・各支所

※町ホームページにてダウンロードもできます。

## 住民税非課税世帯等に対する臨時特例給付金の

「振り込め詐欺」や「個人情報の詐取」にご注意ください!



自宅や職場などに都道府県・市区町村や国(の職員)などをかたる不審な電話や郵便があった場合は、お住まいの市区町村や最寄りの警察署か警察相談専用電話(#9110)にご連絡ください。

問合せ 福祉課 ☎72-1229

# 令和6年山都町消防団出初式



山都町消防団出初式を下記の日程で開催します。山都町消防団全8分団及び幼年・少年消防クラブが参加して日頃の訓練の成果を披露します。

○期日 3月3日

○時間 午前8時00分から

○会場 中央グラウンド(雨天時:中央体育館)

○内容 式典 通常点検(全8分団、幼年・少年消防クラブ)ほか

問合せ 総務課 ☎72-1111



昨年の出初式の様子

# 春季火災予防運動のお知らせ



火災予防運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、火災予防思想の一層の普及を図り、もって火災の発生を防止し、高齢者を中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的として、毎年実施されています。

防火標語 『火を消して 不安を消して つなぐ未来』

実施期間 3月1日から3月7日までの7日間

【住宅防火 いのちを守る 10のポイント!】

4つの習慣

1 寝たばこは絶対にしない、させない。 2 ストープの周りに、燃えやすいものを置かない。  
3 こんろを使うときは火のそばを離れない。 4 コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。

6つの対策

1 火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する(出火防止)  
2 火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する(早期覚知)  
3 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは防災品を使用する(延焼拡大防止)  
4 火災を小さいうちに消すために、消火器を設置し、使い方を確認しておく(初期消火)  
5 お年寄りや体が不自由な人は避難経路と避難方法を常に確保し備えておく(早期避難)  
6 防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う(地域の助け合い)

問合せ 総務課 ☎72-1111 上益城消防本部 ☎096-282-1963

# 令和6年度山都町奨学生募集のお知らせ



山都町に住居を有する方の子で、向学心に富み、経済的な理由により修学が困難な学生・生徒に対し、奨学金を貸与します。

奨学金は無利息で、有用な人材を育成することを目的としています。

(1) 貸与額 ○短大・大学生等 月額25,000円

○高校生等 月額15,000円

(2) 提出書類 ○奨学生申請書 ○保証書 ○在学証明書

○令和5年度課税台帳記載事項証明書(世帯分)

申請書は、教育委員会、各支所にあります。また、町ホームページでもダウンロードが可能です。

※現在貸与を受けていて、令和6年度も引き続き貸与を希望される方は、令和6年4月中に新学年の在学証明書のみ提出をお願いします。

☆申請期間 4月1日~4月30日

提出・問合せ 学校教育課 ☎72-0443





相談

年金相談

希望される方は事前予約が必要です。
日時 3月8日
午前10時〜午後3時
場所 千寿苑
申込 熊本東年金事務所
096-1367-12503

認知症相談

ご自身またはご家族の認知症に関する相談を行います。
相談日 2月20日、3月18日
午前10時30分〜
場所 本庁役場内 会議室
問合せ 地域包括支援センター
096-1383-10999

女性のための女性司法書士による無料相談会

「女性なら話せそう」、「女性ならわかってもらえそう」といった女性の皆さんのために、女性司法書士による無料相談会を開催します。
日時 3月10日 午前10時〜午後4時
相談方法 ①電話相談(予約不要)
②面談相談(前々日までに要予約)
前9時〜午後5時(祝日除く)
対象者 女性 ※女性でない方のご相談は別の相談窓口を介します。

引越サービスに関するトラブルにご注意ください
大学の新生や新社会人などが一人暮らしを始めるこの時期は、毎年、転居時の引越サービスに関する相談が全国の消費生活センターに多く寄せられます。

消費生活センター等につながります。
096-1383-10999

消費税のインボイス制度に係るご相談について
令和5年10月1日よりインボイス制度が開始されました。

インボイスコールセンター
0120-1205-1553
熊本東税務署
096-1369-5666

新しい家族をまっています!
ペットを飼おうと思ったとき、保健所や動物愛護センターから保護犬や保護猫を迎え入れるという選択肢があります。

道路に張り出している木の伐採にご協力を
道路や歩道への枝の張り出しや倒木により歩行者や自動車等に損害が発生した場合、樹木所有者の管理責任を問われることがあります。

御船保健所
096-282-10016
県動物愛護センター
096-380-3310

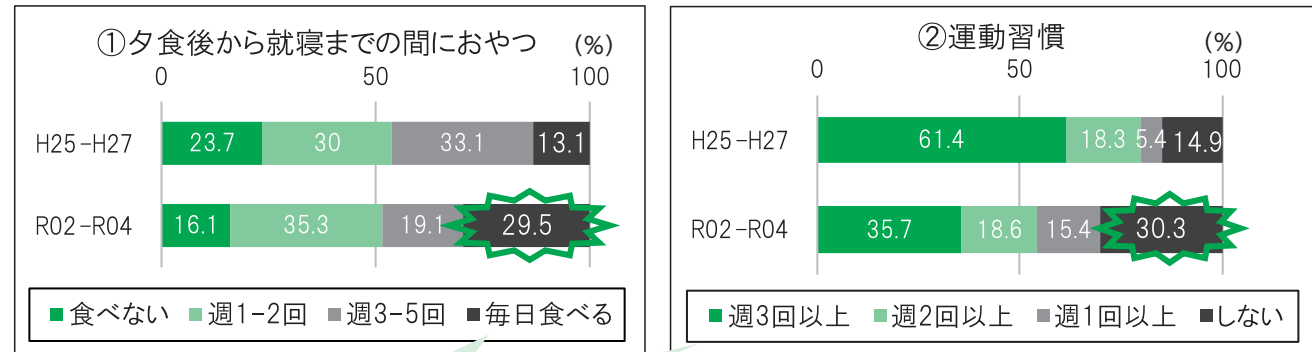
熊本さわやか大学校入学生募集
さわやか長寿財団では、シニアのための学びの場として「熊本さわやか大学校」を開講しております。

熊本市中央区南千反畑町3-7
一般財団法人 熊本さわやか長寿財団
096-354-3083

保健だより

生活習慣予防健診の実施について

前号に引き続き、小学校5・6年生の生活習慣病予防健診の解説をします。
令和4年までの健診のアンケート(表①、②)を見ると、食生活や運動に関する事項が、平成25年から平成27年よりも令和2年から令和4年の方が悪くなっている事がわかります。



生活習慣の乱れは病気につながります

食事やおやつ、ジュースの過剰摂取、運動不足が重なると、肥満になりやすく、さらに高血圧・高血糖・脂質異常が加わると、子どもでも動脈硬化が進行し、将来心臓病や脳血管疾患、糖尿病のリスクが高まります。
子どもの頃から食事や運動の事を考えて、将来の病気を予防することが重要です。

令和2年から令和4年の間は新型コロナウイルス感染症の自粛による影響も考えられます。



問合せ 健康ほけん課 72-1295

福祉だより

介護サービス相談員派遣事業について

○介護サービス相談員派遣事業とは…

町では介護保険制度事業の一環として、介護相談員派遣事業を平成27年度より実施しております。この事業は、介護サービス相談員がサービス事業所を訪問し、利用者からの話を伺い、相談に応じるという活動を通じて、利用者の疑問や不満、不安の解消を図り、介護サービスの質的な向上を目指すものです。

○介護サービス相談員とは…

介護サービス相談員とは、介護相談員養成講座を修了し、市区町村長の委嘱を受けた相談員のことであります。現在、本町では6名の相談員が事業所等に月1回訪問し、利用者が不安や不満に思っていることを事業所の職員に伝える橋渡しの役割を果たしています。

今後も利用者の声を尊重し続けることで、より高品質な介護サービスの提供につながるよう活動していきます。「事業所への相談員派遣を希望したい」などございましたら、下記問合せ先までご連絡ください。

問合せ 福祉課 72-1229



募集

県道路保全課
096-333-2495

熊本さわやか大学校入学生募集

さわやか長寿財団では、シニアのための学びの場として「熊本さわやか大学校」を開講しております。
募集期間 3月8日まで
開校日時・場所
熊本校…毎週木曜日 13時30分〜
熊本県総合福祉センター
八代校…毎週火曜日 13時30分〜
桜十字ホール(つしろ)
受講期間 4月〜令和7年3月
受講料 入学金5千円
受講料 1万8千円(入学時に括納)
申込 各市町村福祉課等においてあります。入学申込書にてお申し込みください。





## やまと文化の森だより 企画展のご案内

好評開催中!! (最終日は 15:00 までの展示です)

### 2月の展示

#### ○さんサン仲間作品展 (2/1 ~ 2/25)

町内の小中学校の特別支援学級の児童、生徒の作品を展示します。

#### ○明光保育園作品展 (2/1 ~ 2/25)

「しぜん いっぱい やまとちょう」をテーマに山都町の四季を作品にしました。

#### ○山風華作品展 (2/1 ~ 2/29)

就労支援施設、「山風華」の利用者による作品を展示します。

### 3月の展示

#### ○「一期一会」東尚史作品展 (3/2 ~ 3/24)

書道家・東尚史さんの作品を展示します。

#### ○松本小百合作品展 (3/2 ~ 3/24)

～ガラスアートとタイルクラフトの世界～

#### ○Emily ペン画展 (3/2 ~ 3/24)

～ゼンタングルのクレイジーキャンパス～

#### ○Ray.M 作品展 ～夢の居場所～ (3/2 ~ 3/24)

地元在住のイラストレーターによる作品を展示します。

問合 山都町下市 16 番地 ☎ 72-9400 開館時間 9:00 ~ 17:00 入館無料

休館日 毎週月曜日 (月曜日が祝日又は振替休日の場合は次の平日)、年末年始等



## 山の都地域しごとセンター通信vol.72

### 移住体験ツアーを行っています

山の都地域しごとセンターでは、山都町への移住に興味のある方を対象に12月1日～2月28日の期間で一泊二日の移住体験ツアーを行っています。体験内容は農作業収穫体験、発酵調味料やこんにゃく作り体験、フットパスなどお客様に合わせて体験内容を組み合わせていただいています。体験、宿泊、食事等すべて含めて無料で実施しています (ただし、山都町までの往復交通費はご負担いただいています)。写真は1月4、5日に参加いただいたM様ご家族とにんじん収穫体験をしていただいたOrganic Farm えのえんの榎本航さん夫妻です (2017年に移住)。2名様以上から申し込みを受け付けています。



お問い合わせは山の都地域しごとセンターまでお願いいたします。

問合 空き家や移住・定住に関するお問い合わせは、お気軽にどうぞ。

山の都地域しごとセンター ☎ 72-9111 e-mail:yamato.shigotocenter@machi-y.jp

# わたしたちの人権

227

誰もが人間として生きていくうえで  
侵すことのできない当然の権利  
これが『人権』です

## ○人権作文(2023年度作)の掲載

2023年度の人権作文の掲載を今月の広報やまとから連載します。

〔連載予定〕

- 3月号 矢部小学校 六年 松田 煌央さん
- 4月号 中島小学校 六年 荒木日花里さん
- 5月号 潤徳小学校 四年 上田 まこさん
- 5月号 西岡 杏菜さん
- 5月号 蘇陽南小学校六年 一万田優海さん
- 6月号 矢部中学校 二年 片山 真帆さん
- 7月号 清和中学校 三年 甲斐 奏汰さん
- 7月号 蘇陽中学校 一年 佐藤 優奈さん
- 8月号 矢部高校 二年 坂本 由唯さん
- 8月号 矢部高校 二年 野田 松利さん

※掲載月を変更する場合がありますのでご了承ください

## 人権作文の紹介(令和五年度)

今月は、矢部小学校三年 草野こはるさんと蘇陽小学校一年 渡邊ちひろさんの作文をご紹介します。

### 人けん学習で学んだこと

(草野こはる)

わたしは、一学期の人けん学習で、「とくちゃんたちのなかま」を学習しました。つくしの子どもたちのやくそくは、「なかまを大じにする」です。でも、みんなは、足のおそいとくちゃんだけをリレーのなかまに入れようとしてませんでした。それをおかしいと気づいたのが、たけちゃんでした。わたしがとくちゃんだったら、「ほくだけなかまはずれなんていや。」と言いたいです。

三年生でも、見ていないのに決めつけたり、遊んでいてミスしたら友だちからもんくを言われたりしたことがありました。それで話し合いました。社会の学習では、人けんセンターができたわけを、かとう先生に聞きに行

きました。先生は、まず、「そうぞうする力が大切なこと、そして、人の心には見えないけれど『風船玉』があること。』を教えてくださいました。「人のいやがることをしたり、言ったりするとその『風船玉』は大きくなるけれど、元気の出る言葉や、やさしい言葉をかけると、その『風船玉』は、小さくなる。だから、その『風船玉』を小さくしていくために人けんセンターを作った。」と話してくださいました。

わたしは、話を聞いて、理由も言わずに、わたしをばいきんあつかいしてにげていった人のことを思い出しました。それが、とてもいやでした。だから、先生に相談して、話し合いました。話を聞いていた人も、もし自分だったらいやだと行ってくださいました。話し合っていくと、わたしも相手のいやがることをしていたことが分かりました。

十月のリボンの日のよびかけでは、「まわりの人にやさしくする」という気持ちで、リボンをつけることをつたえました。

二期の人けん学習では、「なんばすつとですか」の学習をしました。よしおさんは、リボン登校の日に戻っていた時、おじいさんからむねのリボンをひきちぎられました。さべつをなくそうという気持ちでつけているリボンをひきちぎるなんて、

ゆるせないと思いました。わたしは学習して、リボンをつけただけで、さべつはなくなるから、さべつをなくすという思いを、行動にうつさなくてはいいなと思いました。

### 森のなかまを学しゅうして

(渡邊ちひろ)

ぼくは、二期の人けん学習で、森のなかまをべんきょうしました。一期にも森のなかまできめつけのおかしさをまなびました。二期は、おかしさをおもったときに、じぶんたちがどうするかをかんがえました。

ぼくは、ともだちが「ぼか。」って言われているのを見ました。そのあといわれた子には、「だいじょうぶ。」とこえをかけました。けれど、いった子には、こわくてなにもいえませんでした。ぼくは、ちゅうたくみたくてした。もし、おなじことがあったら、もう一ねんせいになったので、「そんなこといったらだめだよ。」とひとりでもいいたいです。

だから、ぼくは、ゆうきをだしていった、しかおみに、しんけんにおかしいことをいった人につたえたいです。

自分の人権を守り  
他人の人権を守る  
責任ある行動を



©2010 熊本県くまモン





# 熊本県立矢部高等学校

〒861-3515  
上益城郡山都町城平954番地  
電話:72-0024 fax:73-1030

## 課題研究発表会



1月15日、食農科学科、林業科学科の課題研究発表会を開催。3年生が科目「課題研究」の授業で班ごとに取り組んだ学習成果を発表しました。当日は、本校の地域就農教育検討委員の方々もお招きしアドバイスをいただきました。この会は来年度の熊本県学校農業クラブ連盟プロジェクト発表大会の予選会も兼ねており、以下の3部門が学校代表として選出され、6月13日～14日に天草拓心高校で行われる県大会に出場することになりました。

分野Ⅰ類 (生産・流通・経営)	食農科学科	矢部高校のイチゴ栽培！	～農業を使わないイチゴ栽培を目指して～
分野Ⅱ類 (開発・保全・創造)	林業科学科	ニホンミツバチの研究	～地域活性化につなげるために～
分野Ⅲ類 (ヒューマンサービス)	林業科学科	林業のちから×ふくしの心	～木づかいですべての人に健康と福祉を～

## 県立高校学びの祭典

12月23日、益城町のグランメッセ熊本にて県内の全50校が参加し、「県立高校学びの祭典」が開催されました。この催しは、小中学生にそれぞれの学校の魅力を知ってもらおうと、県教育委員会が主催し、今年度で2回目の開催となります。本校からは、食農科学科による実習製品の販売と多肉植物を使った寄せ植え体験、林業科学科の認知症予防パズル「好きっ！通潤パズル」の体験コーナー、上天草高校福祉科と協働したポッチャ体験、食農科学科、林業科学科、普通科によるポスター発表を実施しました。当日は、たくさんの方々ブースまで足を運んでいただき、本校の魅力を発信することができました。



## 匠の技術を後世へ！林業科学科2年 石工体験



林業科学科では「石橋」の歴史と文化、施工技術を学び、進路選択として建築や土木、石工を志す人材の育成を目的に、ものづくりマイスターの派遣による実技指導『継承肥後の石工』を毎年実施しています。地元の尾上建設さんや、マイスターの山下さん、藤原さんのご指導の下、模型、支保工を使った組み立て、要石の作製を行いました。最終日には8名それぞれが苦勞して削った要石を中心部分にはめ込み、頑丈かつ強固な石橋が完成しました。これからも、この技術を後世に継承していけるよう頑張っていきます。

矢部高校ホームページでは学校生活の様子を随時更新しています。また、Facebook、Twitter、Instagramも是非ご覧ください。  
矢部高校ホームページ <http://sh.higo.ed.jp/yabesh/> Facebook@yabe.highschool  
Twitter @yabehighschool Instagram:@yabe\_highschool

## SDGs未来都市山都町

# SDGs 未来都市 『山都町がつくる持続可能な世界』



**SDGs市民向け講演会を開催します！ 参加無料**  
～みんなが主役 山都町のSDGsまちづくり～



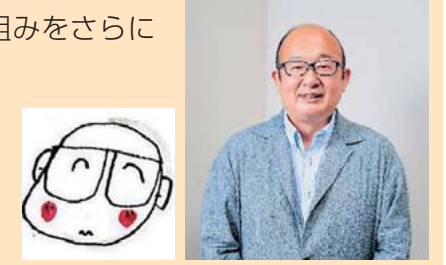
「山都町 SDGs2030 年基本目標」の達成に向け、町全体で取り組みをさらに活発にしていくため、講演会を開催します！

簡単なゲームもありますので、子どもからお年寄りの方まで町民皆さまのご来場をお待ちしております。

【日時】2月25日 開場：13時、開会：13時30分

【場所】千寿苑 多目的ホール 【講師】澤 克彦(さわ かつひこ)氏

(一社)九州環境地域づくり 代表理事、環境省 九州地方環境パートナーシップオフィス コーディネーター



**私のSDGsを紹介します！**  
「蘇陽小学校×SDGs」

蘇陽小学校では、環境に関する取り組みを紹介した動画が「環境教育・ESD 教育実践動画 100選」に選ばれるなど(P12参照)SDGsに関する取り組みが活発に行われています。ここでは、具体的な活動内容を紹介させていただきます。



### ① 掃除

週に1回、全学年を縦割りですべて5班に分けて掃除を行います。高学年の児童がリーダーとなって、低学年に掃除のやり方を教えながら協力して掃除を進めます。リーダーの一人は、「蘇陽小は、みんな掃除が上手！教えなくても進んでやってくれる子が多い。」と話してくれました。



今日の掃除場所をチェック！ みんなで協力して掃除します。 家でも掃除をやっています！ 最後に振り返り

### ② 4Sチェック

毎月、最終水曜日に「4Sチェック」を行います。これは、今年度から新たに始めた活動で、「整理・整頓・節電・節水」の項目について、各クラスで聞いて出来たと思う人は手を挙げます。

1月は節電と節水の項目について6年生全員が出来たと挙手しました。



### ③ 花活動

毎日朝8時から花活動として、花植えや水やりなどを行っています。校舎の回りには、班ごとに植えられた花がきれいに咲いています。環境委員長の姫野健生さんは「活動を通して、明るくきれいな学校になったらいいと思います。」と話してくれました。



**SDGsの取り組みを募集中です！** 取材にご協力いただける方は、問合せ先までご連絡ください。

問合せ 山の都創造課 ☎72-1158



# 令和6年3月のわくわく号運行予定



※状況によって巡回を中止する場合がございます。みなさまのご理解とご協力を宜しくお願い致します。

蘇陽地区	月日	巡回場所・時間
	3月6日(水)	馬見原公民館(午前11時30分～) そよう病院(午後0時～) 馬見原保育園(午後2時～) 菅尾保育園(午後2時45分～) 二瀬本保育園(午後3時～) 蘇陽小学童蘇陽キッズ(午後3時15分～)
	3月7日(木)	大久保高齢者住宅(午前11時20分～) はあとふる(午後1時30分～) そよ風の里ほたる(午後1時50分～)
	3月8日(金)	二瀬本コミュニティセンター(午前11時～) 蘇陽小学校(午後1時10分～) まこと薬局駐車場(午後2時～) 蘇陽南小学童そよかぜ会(午後2時30分～) おおのまなび舎Cafe(午後3時～)
清和地区	月日	巡回場所・時間
	3月12日(火)	緑川簡易郵便局(午前10時40分～) 清和支所(午後0時30分～) 清和中学校(午後1時10分～) 大川保育園(午後1時30分～) 清和学童(午後3時～)
	3月13日(水)	山都消防署(午前10時～) 井無田診療所横(午前10時45分～) 原尻公民館(午前11時30分～) 清和小学校(午後1時～) 支援ハウス(午後1時40分～) 市野原(午後2時～)
矢部地区	月日	巡回場所・時間
	3月14日(木)	矢部小学校(午後1時～) はるか保育園(午後2時～)
	3月15日(金)	風ノ木(午前10時～) 浜美荘(午前10時35分～) 千寿苑(午後0時30分～) 大矢荘(午後1時15分～) 光露館(午後1時40分～) 彩雲苑(午後2時～) 金内保育園(午後2時20分～)
	3月19日(火)	金内公民館(午前9時45分～) 中島西部瀬戸バス停(午前10時30分～) 中島南部体育館横(午前11時～) 矢部中学校(午後1時15分～) 白小野(午後2時～) さくらんぼ愛園(午後2時20分～) 大地(午後2時40分～)
	3月21日(木)	文化の森(午前10時～) 山風華(午前10時45分～) 山都町役場(午後0時30分～) ライフライト矢部(午後2時～) あおぞら・さくら荘(午後2時30分～) 富士ラーメン(午後3時～)

## 短歌・俳句

### 季節のうた

**清和短歌会**  
 喜寿むかえ慶びよりも終末の段取り娘等に伝えておくよ  
 感動だ子らは育ちて役目終え夫婦二人の自転車の旅  
 狭深き里に梅の香満ちる道石仏座せり残雪の中  
 吉永 石山 渡邊 民生 栄子 恵子  
 光水 藤吉 由美子 忠夫  
 風花や円形分水よどみなく  
 奥山へ帰りに生きたよ羊よ  
 子どもらの薫叩きては注連飾  
 阿蘇原野枯れすすきには重き雨  
 気兼ねなく読み耽りあて外は雪  
 草も木も影の瘦せ行く冬陽かな  
 沈む日に手を合せては冬至かな  
 村祭り老ひし男女の集まりて  
 通潤閣法句会  
 やまなみの会「山脈」  
 気負ふほど手足動かさず年暮る、  
 父の杵母の合の手餅を搗く  
 薄氷のあれば突ついていたずらす  
 短歌詠めど自分の思い出しきれず夕焼け雲がやけに明るい  
 目を閉じて「たいま」も言えぬ妻帰る分かかるこれぞ我が家の灯  
 中世の和歌の楽しみ現代へ時代を超えても変わらぬ魅力  
 後藤 梅林 山下 草樹 橋本 岩村 ヨシ子  
 義秋 明美 萌 恵子  
 翔太 義秋 明美 萌 恵子  
 菅 清次郎 園江  
 西田 えい子 暢子  
 中村 暢子  
 菊池 成河  
 菊池 幸子  
 藤吉 由美子 忠夫  
 光水 忠夫



# 声の灯り 198号

## 図書館クリスマス会を開催しました

12月17日、クリスマス会を図書館ホールにて開催しました。矢部高校生のみなさんのハンドベル演奏から始まり、手あそび「そらのつきのうさぎ」、矢部中学校のみなさんの「おたのしみコーナー」、大型絵本「まどからのおくりもの」の読み聞かせ、清和中学校の野田さんの津軽三味線の演奏、絵本「ねこのピートだいすきなしろいくつ」の読み聞かせ、ウクレレシンガーズの演奏、人形劇「おだんごぱん」、そして最後にはみなさんお待ちかねのサンタクロースが登場しました！盛りだくさんの内容に、来場した皆さんは楽しい一時を過ごされたようです。演者のみなさん、ご参加ありがとうございました。



## クリスマスカードを寄贈いただきました

蘇陽地区にお住まいの甲斐一孝さんから、手づくりのクリスマスカードを寄贈頂きました。新聞広告のカラーの部分を使って、一つ一つ丁寧に作られたちぎり絵のカードです。図書館全館にて12月中に来館頂いた方へ、クリスマスプレゼントとしてお配りしました。手にされた皆さんは、素敵なプレゼントをととても喜ばれていました。ご恵贈ありがとうございました。



## おはなし会のお知らせ

「ピエロの会のおはなし会」

日時：3月2日 午後2時から

場所：本館(矢部)

※30分くらいのおはなし会です。

「0～3歳児向け おひざにだっこのおはなし会」

日時：3月16日 午前10時30分から

場所：本館(矢部)

※0才から3才くらいのお子さん向けです。

## 今月のレファレンス-こぎゃんこつが知りたかばってん、どの本に載っとと？-

質問：「仏原騒動について知りたい」

回答：梶尾真治さんが熊本日日新聞にて「仏原騒動」を元にして小説を連載されるとの事で、お問い合わせをいただきました。「清和村史」「蘇陽町史」「郷土を歩く-清和地区-」山都町教育委員会編に、「仏原騒動」について記述があります。また、「熊本県大百科事典」熊本日日新聞社にも、「仏原騒動」について記述がありました。

問合せ 本館 ☎73-1616 清和 ☎82-3033 蘇陽 ☎73-2755

開館日：火曜日から金曜日(10時から18時)

土・日曜日(10時から17時)

休館日：月曜日・祝日・月末日・年末年始

★山都町ホームページから、図書館のホームページにアクセスすると、最新の情報が確認できます。「かんたん検索」で、図書館にある本が探せます！





道の駅通潤橋 物産館「虹の通潤館」	道の駅そよ風パーク レストラン マーム そよ風物産館	清和文楽の里協会	司法書士・土地家屋調査士・行政書士 田上彰事務所 ☎72-2742	クーポン券 掲載募集中!!
ソフトクリーム <b>50円引き</b>	ランチバイキング <b>200円引き</b> または物産館ソフトクリーム <b>50円引き</b>	定期公演 <b>700円引き</b>	30分まで <b>相談料無料</b>	広報やまとでは、住民サービスの向上と地域経済の活性化を目的とした「クーポン券」制度に賛同いただけた町内の事業所を募集しています。 お問合せは、企画政策課（☎72-1214）までご連絡ください。
・1枚で1会計まで ・注文時にクーポン提示 ・山都茶んソフトはクーポン券対象外 令和6年3月31日まで有効	・1枚で大人4名様まで（※町民の方のみ限定） ・入店時にクーポンを提示 令和6年3月31日まで有効	・1,700円→1,000円に ・1枚で1会計まで ・チケット購入時にクーポン提示 令和6年3月31日まで有効	一人で悩まないでご相談ください ・相談は要予約 ・1枚で1回まで ・入店時にクーポン提示 令和6年3月31日まで有効	

## 山都警察署・署協議会だより 運転免許関係手続きの取扱日等の一部変更



令和5年10月1日から熊本県運転免許センター及び警察署等で行っている運転免許関係手続きの取扱日と受付時間の一部を変更しています。

運転免許証の更新、記載事項変更、申請取消（自主返納）や、運転経歴証明書、国外運転免許証等の手続きを予定されている方は、

- **運転免許センターでは、金曜・土曜・祝日は行っていません。**  
（金曜日が免許証の有効期間の末日に当たる方等にご相談ください。）
- **警察署では、昼間（11：30～13：00）は受け付けていません。**  
のでご注意ください。  
なお、運転免許試験関係手続きに変更はありません。



詳しくは、熊本県警察のホームページをご覧ください  
熊本県運転免許センター  
☎096-233-0110（平日8:30～17:00）  
又は、山都警察署にお問い合わせください。

問合せ 山都町警察署・署協議会 ☎72-0110  
熊本県警のホームページ <https://www.pref.kumamoto.jp/police/>  
管内の犯罪・交通事故の発生状況、県警からのお知らせ等が掲載中です。

### 香典返し

## 山都町社会福祉協議会へ寄付ありがとうございます

いただいた香典返し（寄付金）は地域福祉活動に使わせていただいております。

写真は12月10日に開催した「災害ボランティアセンター設置訓練」の実施様子になります。

当日は他市町村の社協職員も参加し、有事に備えた訓練を参加者一丸となって行いました。



山都町社協では、熊本県社協からの委託で地域福祉権利擁護事業（日常生活自立支援事業）を実施しています。

高齢の方や障がいのある方が住み慣れた地域で安心して生活出来るように福祉サービスの利用手続きや金銭管理のお手伝いを行います。

こんなことにお困りではありませんか？

 福祉サービスを利用したいが、どうしたらいいかわからない。	 計画的にお金を使うことが難しい。
 通帳など大事な書類をなくしてしまう。	 役場から書類が届くけれど、手続きの仕方が分からない。

お問い合わせは各事務所まで

## 日向往還歴史ウォーク in 山都町を開催します！



日向往還は、肥後国から現在の上益城郡を通り、日向の国へ至る旧藩時代の歴史街道です。4年ぶりに2コースで実施します。1日目は御船町の鼎春園から山都町の通潤橋へ、2日目は国宝通潤橋から馬見原を目指して歩くコースとなっています。詳しくは、町ホームページをご覧ください。

歴史探訪または健康づくりのために歩いてみませんか？

### 【1日目：めざせ通潤橋コース】

日時：3月16日 7：30～受付開始  
距離：約20km（約5時間半）  
料金：大人：3,500円 中学生以下：2,500円



町HPはこちら

### 【2日目：めざせ馬見原コース】

日時：3月17日 7：30～受付開始  
距離：約23km（約6時間半）  
料金：大人：3,500円 中学生以下：2,500円



申込はこちら



### 【申込方法】

- ・インターネットからの場合  
右記2次元コードからお申込みください。
- ・電話からの場合  
下記問合せ先までお電話ください。

### 【申込期限】

2月29日 ※定員あり（先着順）

問合せ 日向往還歴史ウォーク実行委員会事務局（山都町観光協会内） ☎72-9450（平日のみ）

### 編集後記

1月13日に道の駅通潤橋が移転開駅し、高速道路開通記念ウォーキングと併せて取材に行きました。当日は多くの人々に賑わい、大盛況でした。（詳しくはP3～）

1月26日には子ども議会が開催され、各中学校の生徒たちが質問や提案を行いました。私は取材で議場に初めて入りましたが、会場は独特の雰囲気と緊張感に満ちており、生徒たちは緊張しながらも自分たちの意見を堂々と述べていました。（詳しくはP6～）

2月11日、九州中央自動車道が山都通潤橋ICまで開通しました。これにより山都町へのアクセスが一層便利になりました。しかし、IC周辺は信号機が設置され、道路のレイアウトも一部変更されておりますので、交通事故等にはくれぐれもご注意ください。（弘）

### ■いつでもスマホで「広報やまと」

町の広報誌をはじめ、全国の広報誌やイベントなどの情報がスマホで見ることが出来るアプリです。

※広告が表示されますが、各自治体とは関係ありません。



マチイロ

## 人のうごき

総人口	13,229人（-42）
男	6,418人（-12）
女	6,811人（-30）
世帯	6,285戸（-18）
	※（ ）は前月比
令和6年1月 出生者	2人
死亡者	48人
最高齢	106歳〔女性1人〕
	（令和6年1月31日現在）



# 山都町行事予定表



当番医









お知らせ



発行日



イベント

日	月	火	水	木	金	土
<b>子育て支援センター関連イベント</b> マタニティ・子育て中の方が対象です。 身体測定がいつでもできるようにになりました ひ(清) 出張ひろば(清和) 午前10時～午後3時 清和支所 ひ(蘇) 出張ひろば(蘇陽) 午前10時～午後3時 蘇陽支所 ベビマの日(要予約) 場所: 子育て支援センター、出張ひろば 時間: 午前10時30分～11時15分 対象者: 1歳位までの赤ちゃん 準備物: パスタオル 予防接種後48時間以内はご遠慮ください。			2/14 広報やまと発行日	15 山都町読書の日・ ノーテレビデー	16 乳児・1歳半健診/蘇陽支所 消費生活相談/本庁 認知症相談申込期限日	17 愛林駅伝競走大会
18 山都町いい歯の日 矢部広域病院/ ☎72-1121	19 食育の日 	20 認知症相談日 ひ(清)	21 夜間窓口/本庁・ 清和支所 ひ(蘇)	22 農業委員会許可 申請期限	23 天皇誕生日 図書館講演会	24 潤徳小閉校記念 式典
25 瀬戸病院/ ☎75-0111 休日窓口/完全 予約制	26	27 ひ(清)	28 4歳児歯科健診/ 千寿苑 ひ(蘇)	29 	3/1 あいさつ運動の日 消費生活相談/ 本庁 矢部高校卒業式	2 
3 そよう病院/ ☎83-1122 消防団出初式	4 	5 ひ(清)	6 ひ(蘇)	7 3歳児健診/千 寿苑	8 消費生活相談/ 本庁 年金相談日 農業委員会総会/ 清和支所	9 町内中学校卒業式
10 高田整形外科ク リニック/ ☎72-1007	11	12 子育てセミナー ↓離乳食教室↓ 	13 広報やまと発行日 ひ(蘇)	14 	15 山都町読書の日・ ノーテレビデー 消費生活相談/ 本庁 認知症相談申込 期限日 二瀬本保育園卒園式	16 日向往還歴史 ウォーク (～17日まで) 山都みらい保育園、 馬見原保育園卒園式

## ★山都のアイドル★

～赤ちゃん訪問でこんにちは！～(11月生まれ)



荒牧 杜和ちゃん  
(北中島)



林田 恵実ちゃん  
(下馬尾)



山下 琴葉ちゃん  
(上川井野)



谷村 新来ちゃん  
(浜町)

## 山都町子育て支援センター

1月の利用者数は

50組 105名でした!

子育て支援センターおよび出張ひろばは「ほっと一息つける場・交流の場・子育て相談の場・情報提供の場」です。子育て中の方ならどなたでもご利用いただけます。お気軽にご利用ください。



12月生まれは3名です

・矢部地区2名・清和地区1名・蘇陽地区0名

申込 問合せ 山都町子育て支援センター

山都町城原 162-7 (山都みらい保育園併設) TEL & FAX: 72-1928  
 開所時間: 午前9時～午後4時 (土日・祝日 休館)

2

2024  
No.227

広報 山都

■発行 熊本県山都町  
 ■編集 企画政策課 TEL.0967-72-1214  
 ■発行日 令和6年2月14日  
 ■ホームページ <https://www.town.kumamoto-yamato.lg.jp>



町ホームページ  
 カレンダー最新  
 情報は町ホーム  
 ページをご覧ください。